



交.規.道2第341号
平成29年8月31日

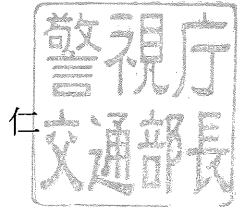
一般社団法人

日本建設業連合会会長

山内隆司 殿

警視庁交通部長

山本



東京2020大会に向けた建設繁忙期における継続的な交通事故防止対策のお願いについて（依頼）

謹啓 時下益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

貴職におかれましては、平素から交通警察行政の各般にわたり、深い御理解と多大なる御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、本年4月に開催させていただいた「東京2020大会に向けた建設繁忙期交通安全対策会議」において、工事関係車両に係る交通安全対策への協力をお願いいたしました。

その結果、都内における事業用大型貨物車が関与した交通人身事故の発生件数は、昨年と比較して、1月から3月では8件増加したものの、4月から6月では13件減少に転じるなど、一定の成果を上げることができました。

間もなく新学期を迎えるとともに、9月21日からは、「秋の全国交通安全運動」が行われます。警視庁交通部としましても、引き続き、関係機関の皆様と連携を図りながら、交通安全施設整備、交通指導取締り及び交通安全教育などを柱とした交通事故防止対策を強化してまいりますので、別紙を参考に、今後とも交通事故防止対策へ特段の御配慮を賜りますようお願い申し上げます。

敬白

問合せ先

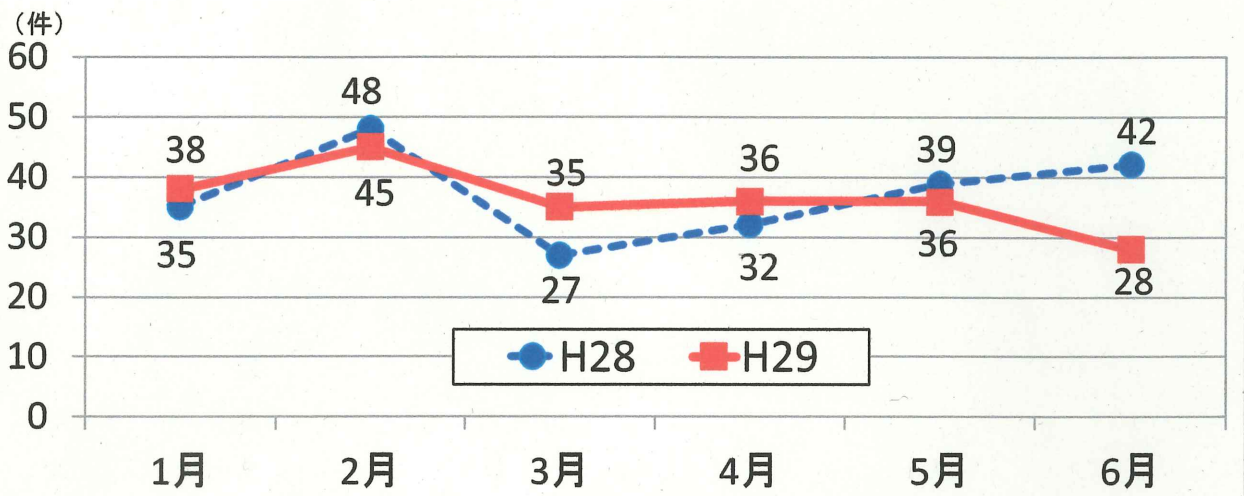
警視庁交通部交通規制課

電話03-3581-4321(内線703-51741)

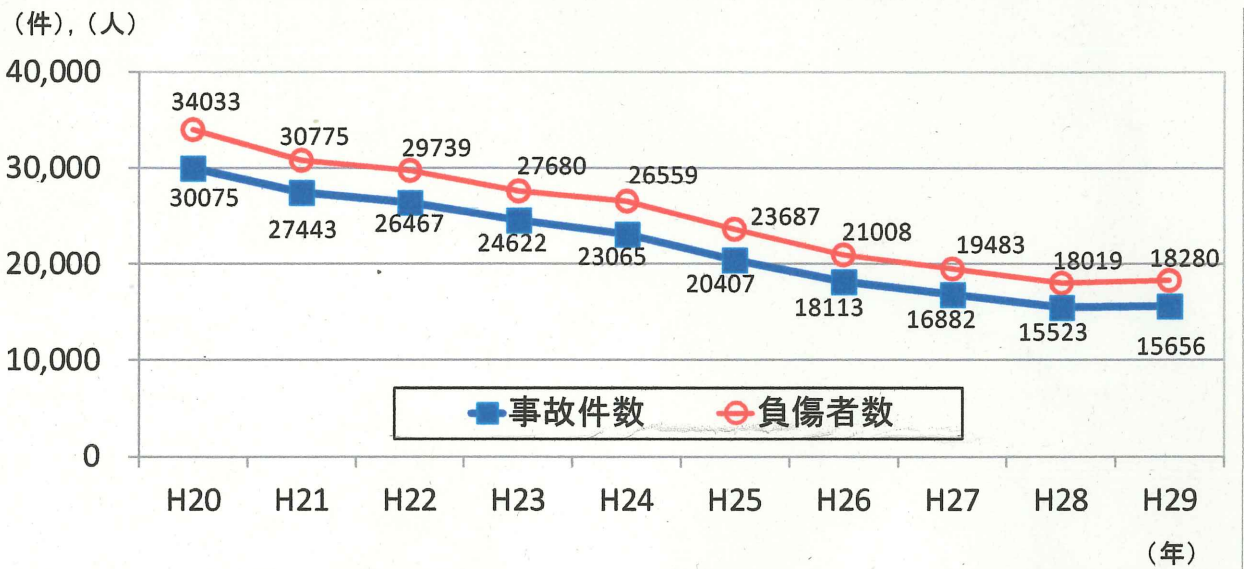
別紙 1

1 事業用大型貨物車が関与した交通人身事故件数の推移

※ 事故件数は、昨年と比較して、1月から3月では8件増加したが、4月から6月では13件減少。



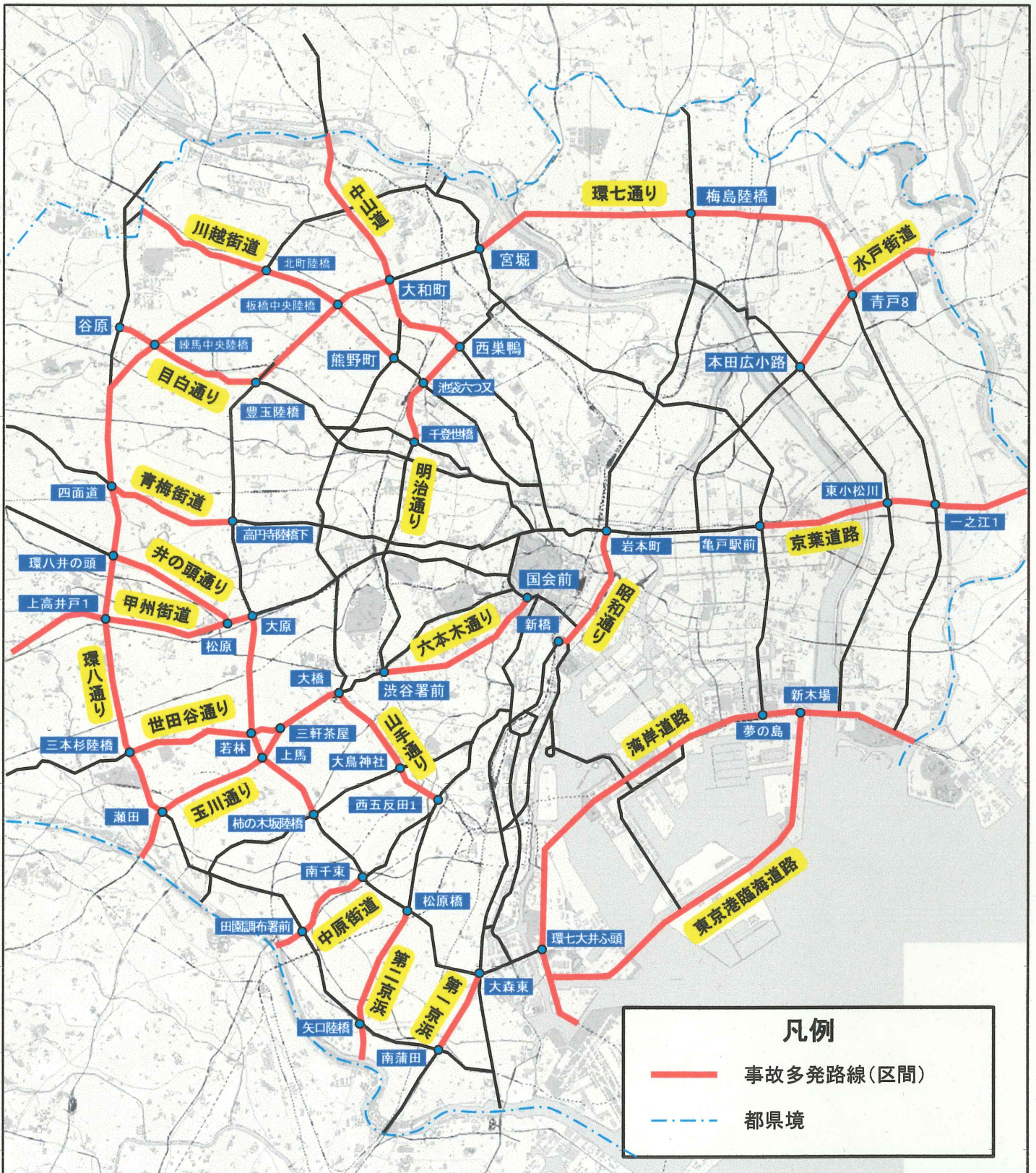
2 交通事故発生状況等の推移 (各年上半期)



	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
事故件数(件)	30,075	27,443	26,467	24,622	23,065	20,407	18,113	16,882	15,523	15,656
(同期比)	(▲3,990)	(▲2,632)	(▲976)	(▲1,845)	(▲1,557)	(▲2,658)	(▲2,294)	(▲1,231)	(▲1,359)	(133)
死者数(人)	96	94	104	107	80	82	68	77	72	70
(同期比)	(▲34)	(▲2)	(10)	(3)	(▲27)	(2)	(▲14)	(9)	(▲5)	(▲2)
負傷者数(人)	34,033	30,775	29,739	27,680	26,559	23,687	21,008	19,483	18,019	18,280
(同期比)	(▲4,273)	(▲3,258)	(▲1,036)	(▲2,059)	(▲1,121)	(▲2,872)	(▲2,679)	(▲1,525)	(▲1,464)	(261)

※ 事故件数、負傷者数については、平成14年以来、15年振りに増加。

平成29年上半年期・交通事故多発路線(区間)



他の事故多発路線(区間)

国道16号、秋川街道、尾根幹線道路、川崎街道、新青梅街道(多摩)、鶴川街道、東八道路、町田街道

※ この図は本年上半期に交通人身事故が多発している路線(区間)を示したもので、図示されていない路線(区間)で交通人身事故が発生していないことを示すものではありません。